

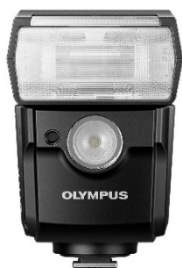
電波式ワイヤレス撮影に対応したフラッシュシステム  
**エレクトロニックフラッシュ「FL-700WR」**  
**ワイヤレスコマンダー「FC-WR」、ワイヤレスレシーバー「FR-WR」を発売**

オリンパス株式会社(社長:笹 宏行)は、防塵・防滴・-10℃耐低温<sup>※1</sup>設計に加え、電波式ワイヤレス撮影に対応した最大ガイドナンバー42<sup>※2</sup>のエレクトロニックフラッシュ「FL-700WR」と、ワイヤレスコマンダー「FC-WR」およびワイヤレスレシーバー「FR-WR」を2019年2月22日から発売します。

エレクトロニックフラッシュ「FL-700WR」は、電波式ワイヤレス撮影対応・高性能エレクトロニックフラッシュです。ワイヤレス撮影時にはコマンダーとしてもレシーバー内蔵フラッシュとしても使用できます。ワイヤレスコマンダー「FC-WR」とワイヤレスレシーバー「FR-WR」も含め、いずれも防塵・防滴・-10℃耐低温<sup>※1</sup>設計を採用。雨の中などさまざまな場所やシーンで、複数の離れたフラッシュをカメラ側から制御した撮影が可能になりました。

●発売の概要

カテゴリ	製品名	希望小売価格	発売日
エレクトロニックフラッシュ	「FL-700WR」	45,000 円 (税込み 48,600 円)	2019年2月22日
ワイヤレスコマンダー	「FC-WR」	40,000 円 (税込み 43,200 円)	2019年2月22日
ワイヤレスレシーバー	「FR-WR」	27,500 円 (税込み 29,700 円)	2019年2月22日



エレクトロニックフラッシュ  
「FL-700WR」



ワイヤレスコマンダー  
「FC-WR」



ワイヤレスレシーバー  
「FR-WR」

※1 低温下では電池をポケットに入れるなどして温めてご使用ください。

※2 照射角 75mm / 標準配光モード、ISO 100・m。

## ●エレクトロニックフラッシュ「FL-700WR」の主な特長

### 1. 最大ガイドナンバー42<sup>※2</sup>を備えた大光量・小型軽量・耐環境性能

最大ガイドナンバー42<sup>※2</sup>(ISO100・m)を備えたフラッシュです。大光量ながらも持ち運びしやすい小型軽量デザインを実現しています。また防塵・防滴・-10℃耐低温<sup>※1</sup>設計の採用により、同時発表のOLYMPUS OM-D E-M1Xをはじめ、防塵・防滴設計のボディー・レンズの組み合わせで、雨の中などのさまざまな環境下においても安心して撮影できます。



システムとしての防塵・防滴設計

### 2. 高速リサイクルタイム

充電時間約 1.5 秒<sup>※3</sup>でフル発光可能。軽快で快適に撮影できます。充電時間が短いため、10コマ/秒の連写に追従した発光<sup>※4</sup>も可能です。

### 3. 電波式ワイヤレス通信機能

明るい場所や障害物のある場所でも通信可能な電波式ワイヤレス通信機能を搭載。最大 30mの通信が可能で、フラッシュを被写体の後ろに設置しても確実に通信できます。また、FL-700WR はコマンダーとしてもレシーバー内蔵フラッシュとしても使用できます。

コマンダーとして使用する場合には、3 グループ、灯数は無制限に接続でき、グループごとに発光・非発光の選択や、発光量の補正などを設定できます。また、空いているチャンネルを検出する SCAN 機能を搭載しています。

レシーバーとして使用する場合には、フラッシュ側で調光モード・発光量を設定できる X-RCV(個別設定)モードを新たに搭載しています。カメラを右手、フラッシュを左手に持ったオフカメラ撮影時に、左手だけでフラッシュのダイヤルを操作できる高い操作性を備えています。従来の RC モード(光通信)も使用できます。

### 4. 表現の幅を広げる多彩な撮影モード

#### 1) ハイレゾショット<sup>※5</sup>・深度合成・フォーカスブラケットに対応

OM-D E-M1X や OM-D E-M1 Mark II などに搭載されている「ハイレゾショット<sup>※5</sup>」や「深度合成」「フォーカスブラケット」でお使いいただけます。

#### 2) マルチ発光モード搭載<sup>※6</sup>

長秒露光やバルブ撮影中に複数回フラッシュを発光させることにより、被写体の動きを表現することが可能な「マルチ発光モード」を搭載<sup>※6</sup>。発光量、間隔(周波数)、回数の設定ができるので、被写体に応じた最適な設定ができます。

※3 ニッケル水素電池使用時。アルカリ電池使用時は約 2.5 秒。

※4 OM-D E-M1X、OM-D E-M1 Mark II のメカシャッター時のみ。1/16 発光比において。

※5 マニュアル発光時のみ。OM-D E-M1X の手持ちハイレゾショット使用時はフラッシュを使えません。

※6 2019 年 1 月現在、OM-D E-M1X、OM-D E-M1 Mark II、OM-D E-M10 Mark III、OLYMPUS PEN E-PL9 のみ。連続して発光させるときは、人体へ影響を及ぼすことがあるので注意してください。

## 5. 充実の基本性能

- 1) スーパーFP発光：カメラの最速同調速度を超えたハイスピードシンクロが可能。
- 2) 先幕・後幕シンクロ：シャッター開<sup>※7</sup>、シャッター閉<sup>※8</sup>、それぞれのタイミングで発光。
- 3) TTLモード：フラッシュが発光(プリ発光)して必要な光量を測り、最適な発光量を自動設定。
- 4) 動画用LEDライト搭載：照射角77°、照度は1m離れた場所で100luxの明るさを実現。
- 5) バウンス：バウンス角度は、左右方向ともに180°まで、上方向で90°まで設定可能。
- 6) キャッチライトパネル・ワイドパネル搭載：ワイドパネル使用時の画角は7mm(14mm<sup>※9</sup>)。
- 7) オートズーム搭載<sup>※10</sup>：照射角はレンズの焦点距離12-75mm(24-150mm<sup>※9</sup>)に対応。
- 8) 充電完了通知：フラッシュ「FL-700WR」の充電が完了したことを電子音で通知。

## ●ワイヤレスコマンダー「FC-WR」・ワイヤレスレシーバー「FR-WR」の主な特長

### 1. 防塵・防滴・-10℃耐低温<sup>※1</sup>性能

防塵・防滴・-10℃耐低温<sup>※1</sup>設計により、さまざまなフィールドでの撮影に対応できます。大光量のFL-900RやOM-D E-M1Xをはじめ、防塵・防滴設計のボディー・レンズを組み合わせれば、雨の中でも快適に撮影できます。

### 2. 電波式ワイヤレス通信で3グループ・灯数無制限に対応

FL-900Rなど、様々な機器を組み合わせで電波式ワイヤレス通信を使うことができます。コマンダーは3グループ、灯数は無制限に接続でき、グループごとに発光・非発光の選択や発光量などを設定できます。

### 3. 直観的に操作できるダイレクトボタン・ダイヤル

FC-WRはA/B/Cの3グループそれぞれに独立したボタンを設置し、モニターを見ながらそれぞれのグループの設定に素早くアクセスでき、撮影モードや光量などの調整を行えます。

FR-WRはグループとチャンネルをそれぞれのダイヤルでかんたんに設定、確認できます。多灯撮影時でも直感的な操作で快適に撮影できます。X-RCV(個別設定)モードを搭載。レシーバー側で調光モード・発光量を設定できるX-RCV(個別設定)モードを利用できます。手持ちのオフカメラフラッシュ撮影でも使いやすいモードです。

## 4. その他の機能

### 1) FR-WRにシンクロ端子を搭載

モノブロックストロボを始めとした業務用ストロボに、FR-WRのシンクロ端子を使って接続することで、電波式ワイヤレス通信によるリモート発光が可能になります。

### 2) FR-WRに充電完了通知を搭載

フラッシュ<sup>※11</sup>の充電が完了したことを電子音で知らせます。

※7 シャッター幕が開いたとき。(先幕シンクロ)

※8 シャッター幕が閉じるとき。(後幕シンクロ)

※9 35mm判換算。

※10 マイクロフォーサーズレンズ使用時。

※11 オリジナル製フラッシュに限る。

●「FL-700WR」仕様

型式	TTL 自動調光フラッシュ	
最大ガイドナンバー	約 42 (照射角 75mm / 標準配光モード、ISO 100・m)	
照射角	オート / マニュアル 焦点距離 12mm ~ 75mm (35mm 判換算 24mm ~ 150mm 相当) / ワイドパネル使用時 7mm (35mm 判換算 14mm 相当) の画角に対応 配光モード: 標準 / ワイド※12	
調光モード	TTL、MANUAL、FP TTL、FP MANUAL、MULTI	
調光補正	1/3、1/2 段ステップ ±5 段	
マニュアル発光量	1/3、1/2 段ステップ 1/1 ~ 1/128	
閃光時間	約 1/20000 (M 1/128) ~ 1/950 秒 (M 1/1)	
発光間隔※13	約 2.5 秒 (単 3 アルカリ乾電池使用時) / 約 1.5 秒 (単 3 ニッケル水素電池使用時)	
発光回数※13	約 240 回 (単 3 アルカリ乾電池使用時) / 約 280 回 (単 3 ニッケル水素電池使用時)	
バウンス	上向き: 正面 0°、上向き: 0° ~ 90°	
	左向き / 右向き: 正面 0°、左右 0° ~ 180°	
	ロック機能付き	
内蔵機能	ワイドパネル、キャッチライトプレート	
電波通信 ワイヤレス 機能	通信制御モード	コマンダー: コマンダー、コマンダーフラッシュ レシーバー: RCV (コマンダーによる調光制御)、X-RCV (レシーバー本機による調光制御)
	通信可能距離※13	約 30m
	周波数	2.4GHz 帯
	チャンネル数	15、自動チャンネル設定機能付き (コマンダーモード時)
	グループ数	3、通信可能台数: 無制限
	調光モード	TTL、MANUAL、FP TTL、FP MANUAL、オフ
光通信 ワイヤレス 機能	通信制御モード	RC (カメラによる調光制御)、SL MANUAL (スレーブマニュアル)
	チャンネル数	4
	グループ数	4 グループ独立制御 (レシーバー 3、コマンダーフラッシュ 1)
	調光モード	TTL、MANUAL、FP TTL、FP MANUAL、オフ
LED / AF 補助光	色	白色
	照射角	約 77° (焦点距離 14mm (35mm 判換算 28mm) の画角に対応)
	LED 照度	約 100Lux (1/1, 1m)、MANUAL (1 段ステップ 1/1 ~ 1/32)、OFF
	最大照射時間	約 1.8 時間 (単 3 形アルカリ乾電池使用時)※13
充電完了通知	LED 点滅、ビーブ音	
電源	単 3 形アルカリ乾電池 4 本 / 単 3 形ニッケル水素電池 4 本	
使用可能温度 / 湿度※1	-10°C ~ 40°C / 30 ~ 90%	
保存保証温度 / 湿度	-20°C ~ 60°C / 10 ~ 90%	
大きさ	約 70.4 (幅) x 106.3 (高さ) x 100.2 (奥行き) mm (突起部含まず)	
質量	約 303 g (電池別)	
付属品	フラッシュスタンド (FLST-1)、ソフトケース、取扱説明書、保証書	

※12 照射角 12mm 以下のとき、標準モードと同じ配光になります。

※13 当社試験条件による。撮影状況により異なることがあります。電池は新品、またはフル充電電池使用時。

### ●「FC-WR」仕様

型式	ワイヤレスコマンダー
通信可能距離 <sup>※13</sup>	約 30m
周波数	2.4GHz 帯
チャンネル数	15、自動チャンネル設定機能付き(コマンダーモード時)
グループ数	3、通信可能台数: 無制限
調光モード	TTL、MANUAL、FP TTL、FP MANUAL、オフ
調光補正	1/3、1/2 段ステップ±5 段
マニュアル発光量調整	1/3、1/2 段ステップ 1/1～1/128
動作可能時間 <sup>※13</sup>	約 6.4 時間(単 4 形アルカリ乾電池使用時)
電源	単 4 形アルカリ乾電池 2 本／単 4 形ニッケル水素電池 2 本
使用可能温度／湿度 <sup>※1</sup>	-10℃～40℃／30～90%
保存保証温度／湿度	-20℃～60℃／10～90%
大きさ	約 59.5(幅) x 51.0(高さ) x 67.4(奥行き) mm (突起部含まず)
質量	約 73g (電池別)
付属品	ポーチ、取扱説明書、保証書

### ●「FR-WR」仕様

型式	ワイヤレスレシーバー
通信可能距離 <sup>※13</sup>	約 30m
周波数	2.4GHz 帯
チャンネル数	15
グループ数	3
制御モード	RCV(コマンダーによる調光制御)、X-RCV(接続フラッシュによる調光制御)
充電完了通知	ビーブ音
外部端子	シンクロターミナル(出力)
電源	単 4 形アルカリ電池 2 本／単 4 形ニッケル水素電池 2 本
動作可能時間 <sup>※13</sup>	約 6.4 時間(単 4 形アルカリ乾電池使用時)
使用可能温度／湿度 <sup>※1</sup>	-10℃～40℃／30～90%
保存保証温度／湿度	-20℃～60℃／10～90%
大きさ	約 59.1(幅)x 46.1(高さ)x 51.0 (奥行き) mm (突起部含まず)
質量	約 75g(電池別)
付属品	ポーチ、取扱説明書、保証書



オリンパスは本年 10 月 12 日に創立 100 周年を迎えます。  
 これまで当社の発展を支えてくださったお客さまをはじめ、ステークホルダーの皆さまに心より感謝申し上げます。これからも世界の人々の健康と安心、心の豊かさの実現を通して、社会に貢献してまいります。

仕様については、予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。  
本リリースに掲載されている社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。